



ThinkSystem SD520 V4

内部ケーブルの配線ガイド



マシン・タイプ: 7DFY、7DFZ、7DG0、および 7DG1

注

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、以下に記載されている安全情報および安全上の注意を読んで理解してください。

https://pubs.lenovo.com/safety_documentation/

さらに、ご使用のサーバーに適用される Lenovo 保証規定の諸条件をよく理解してください。以下に掲載されています。

<http://datacentersupport.lenovo.com/warrantylookup>

第 1 版 (2024 年 11 月)

© Copyright Lenovo 2024.

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが GSA (米国一般調達局) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとします。

目次

目次	i	M.2 ブート・アダプターのケーブル配線	8
安全について	iii	OCF モジュールのケーブル配線	8
安全検査のチェックリスト	iv	PCIe ライザーのケーブル配線	9
内部ケーブルの配線	1	分電盤のケーブル配線	10
コネクタの識別	2	背面 I/O モジュールのケーブル配線	10
ケーブル配線用のシステム・ボード・コネク ター	2	温度センサーのケーブルの配線	11
2.5 型ドライブ・バックプレーン・コネク ター	2	付録 A. 資料とサポート	13
前面 I/O ボード・コネクタ	3	資料のダウンロード	13
PCIe ライザー・コネクタ	3	サポート Web サイト	13
分電盤コネクタ	4	付録 B. 注記	15
背面 I/O モジュール・コネクタ	4	商標	16
2.5 型 ドライブ・バックプレーンのケーブル配線	5	重要事項	16
フラッシュ電源モジュールのケーブル配線	6	電波障害自主規制特記事項	16
前面 I/O ボード・ケーブル配線	7	台湾地域 BSMI RoHS 宣言	17
		台湾の輸出入お問い合わせ先情報	17

安全について

Before installing this product, read the Safety Information.

قبل تركيب هذا المنتج، يجب قراءة الملاحظات الأمنية

Antes de instalar este produto, leia as Informações de Segurança.

在安装本产品之前，请仔细阅读 Safety Information（安全信息）。

安裝本產品之前，請先閱讀「安全資訊」。

Prije instalacije ovog produkta obavezno pročitajte Sigurnosne Upute.

Před instalací tohoto produktu si přečtěte příručku bezpečnostních instrukcí.

Læs sikkerhedsforskrifterne, før du installerer dette produkt.

Lees voordat u dit product installeert eerst de veiligheidsvoorschriften.

Ennen kuin asennat tämän tuotteen, lue turvaohjeet kohdasta Safety Information.

Avant d'installer ce produit, lisez les consignes de sécurité.

Vor der Installation dieses Produkts die Sicherheitshinweise lesen.

Πριν εγκαταστήσετε το προϊόν αυτό, διαβάστε τις πληροφορίες ασφάλειας (safety information).

לפני שתתקינו מוצר זה, קראו את הוראות הבטיחות.

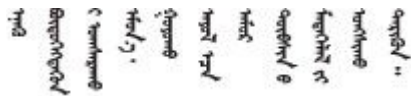
A termék telepítése előtt olvassa el a Biztonsági előírásokat!

Prima di installare questo prodotto, leggere le Informazioni sulla Sicurezza.

製品の設置の前に、安全情報をお読みください。

본 제품을 설치하기 전에 안전 정보를 읽으십시오.

Пред да се инсталира овој продукт, прочитајте информацијата за безбедност.



Les sikkerhetsinformasjonen (Safety Information) før du installerer dette produktet.

Przed zainstalowaniem tego produktu, należy zapoznać się z książką "Informacje dotyczące bezpieczeństwa" (Safety Information).

Antes de instalar este produto, leia as Informações sobre Segurança.

Перед установкой продукта прочтите инструкции по технике безопасности.

Pred inštaláciou tohto zariadenia si pečítajte Bezpečnostné predpisy.

Pred namestitvijo tega proizvoda preberite Varnostne informacije.

Antes de instalar este producto, lea la información de seguridad.

Läs säkerhetsinformationen innan du installerar den här produkten.

ཐོན་ཁུངས་འདི་བདེ་སྤྱོད་མ་བྱས་གོང་། རྫོང་གི་ཡིད་གཟབ་
བྱ་འདྲ་མིན་ཡིད་པའི་འོད་ཟེར་བལྟ་དགོས།

Bu ürünü kurmadan önce güvenlik bilgilerini okuyun.

مەزكۇر مەھسۇلاتنى ئورنىتىشتىن بۇرۇن بىخەتەرلىك ئۇچۇرلىرىنى ئوقۇپ چىقىڭ.

Youq mwngz yungh canjbinj neix gaxgonq, itdingh aeu doeg aen
canjbinj soengq cungj vahgangj ancien siusik.

安全検査のチェックリスト

サーバーで危険をもたらす可能性のある状況を識別するには、このセクションの情報を使用します。各マシンには、設計され構築された時点で、ユーザーとサービス技術員を障害から保護するために義務づけられている安全装置が取り付けられています。

注：この製品は、職場規則の §2 に従って、視覚的なディスプレイ作業場での使用には適していません。

注意：この製品は、クラス A 製品です。家庭環境では、本製品により電波干渉が発生することがあります。そのような問題が発生した場合、ユーザーは適切な処置をとる必要があります。

注：サーバーのセットアップは、サーバー・ルームでのみ行います。

警告：

この装置は、IEC 62368-1、電子機器 (オーディオ/ビデオ、情報および通信テクノロジー分野に属するもの) の安全基準に定められているように、訓練を受けた担当員のみが設置または保守できます。Lenovo では、お客様が装置の保守を行う資格を持っており、製品の危険エネルギー・レベルを認識する訓練を受けていることを想定しています。装置へのアクセスにはツール、ロック、鍵、またはその他のセキュリティ手段を使用して行われ、その場所に責任を持つ認証機関によって制御されます。

重要：オペレーターの安全確保とシステム機能の正常実行のためには、サーバーの接地が必要です。電源コンセントの適切な接地は、認定電気技術員により検証できます。

危険をもたらす可能性のある状況がないことを確認するには、次のチェックリストを使用します。

1. 電源がオフになっていて、電源コードが切断されていることを確認します。
2. 電源コードを検査します。
 - 接地線を含む 3 線式の電源コードのコネクターが良好な状態であるかどうか。3 線式接地線の導通が、外部接地ピンとフレーム・アース間を計器で測定して、0.1 オーム以下であることを確認します。
 - 電源コードが、正しいタイプのものであるか。
サーバーで使用できる電源コードを参照するには、次のようにします。
 - a. 以下へ進んでください。

<http://dcsc.lenovo.com/#/>

- b. 「Preconfigured Model (事前構成モデル)」または「Configure to order (注文構成製品)」をクリックします。
 - c. コンフィギュレーター・ページを表示するサーバーのマシン・タイプとモデルを入力します。
 - d. すべての電源コードを表示するには、「Power (電源)」 → 「Power Cables (電源ケーブル)」をクリックします。
- 絶縁体が擦り切れたり摩耗していないか。
3. 明らかに Lenovo によるものでない改造箇所をチェックします。Lenovo 以外の改造箇所の安全については適切な判断を行ってください。
 4. 金属のやすりくず、汚れ、水やその他の液体、あるいは火災や煙による損傷の兆候など、明らかに危険な状態でないか、サーバーの内部をチェックします。
 5. 磨耗したケーブル、擦り切れたケーブル、または何かではさまれているケーブルがないかをチェックします。
 6. パワー・サプライ・カバーの留め金具 (ねじまたはリベット) が取り外されたり、不正な変更がされていないことを確認します。

内部ケーブルの配線

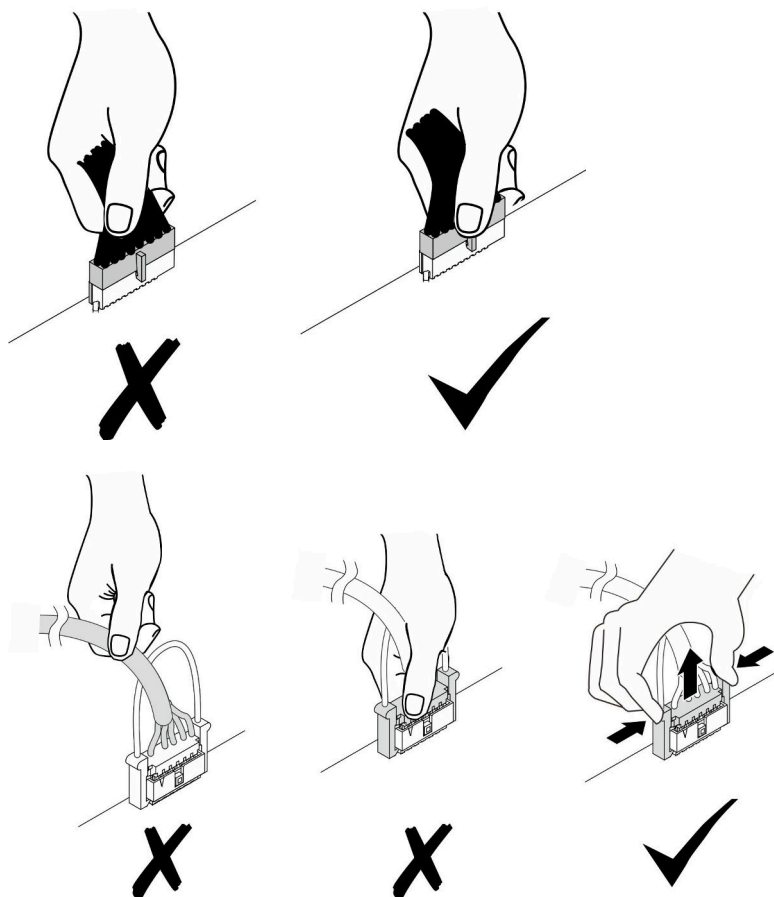
特定のコンポーネントのケーブル配線を行うには、このセクションを参照してください。

ケーブルを接続する前に、次のガイドラインをよくお読みください。

- 内部ケーブルを接続または切り離す前に、ノードの電源をオフにします。
- その他の配線の手順については、外部デバイスに付属の説明書を参照してください。
- ケーブルに印刷された識別子を使用して、適切なコネクタを見つけます。
- このケーブルが何かに挟まっていないこと、ケーブルがどのコネクタも覆っていないこと、またはケーブルがシステム・ボード上のどのコンポーネントの障害にもなっていないことを確認してください。

重要：ケーブルの干渉を回避するために、DIMM スロットの横にあるケーブルは、ケーブル・ダクトを使用して DIMM から分離する必要があります。

注：ケーブルをシステム・ボードから切り離す場合は、ケーブル・コネクタのすべてのラッチ、リリース・タブ、あるいはロックを解放します。ケーブルを取り外す前にそれらを解除しないと、システム・ボード上のケーブル・ソケット (壊れやすいものです) が損傷します。ケーブル・ソケットが損傷すると、システム・ボードの交換が必要になる場合があります。

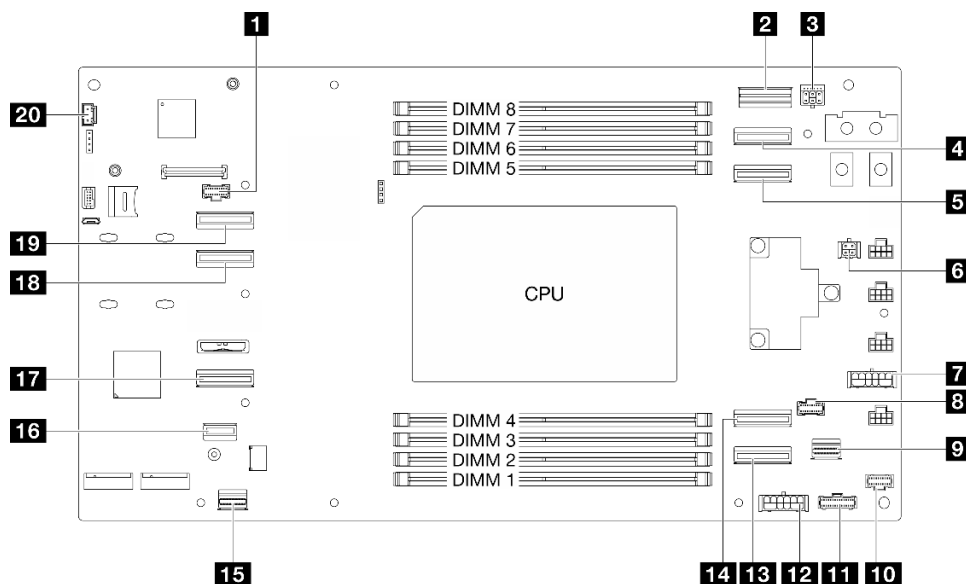


コネクタの識別

電気ボードのコネクタを取り付け、識別するには、このセクションを参照してください。

ケーブル配線用のシステム・ボード・コネクタ

内部ケーブル配線に使用されているシステム・ボード上のコネクタの位置を確認して識別するには、このセクションを参照してください。



1 ドライブ・バックプレーン側波帯コネクタ	2 OCP 側波帯コネクタ
3 ドライブ・バックプレーン電源コネクタ	4 OCP 信号コネクタ 1
5 OCP 信号コネクタ 2	6 漏水センサー・コネクタ
7 PCIe ライザー電源コネクタ	8 PCIe ライザー側波帯コネクタ
9 背面 I/O イーサネット・コネクタ	10 M.2 ブート・アダプター電源および側波帯コネクタ
11 PDB 管理コネクタ	12 PDB 補助電源コネクタ
13 PCIe ライザー・コネクタ 1	14 PCIe ライザー・コネクタ 2
15 背面 I/O USB DP コネクタ	16 M.2 ブート・アダプター信号コネクタ
17 NVMe 4 ~ 5 コネクタ	18 NVMe 2 ~ 3 コネクタ
19 NVMe 0 ~ 1 コネクタ	20 温度センサー・コネクタ

2.5 型ドライブ・バックプレーン・コネクタ

内部ケーブルの配線に使用されている 2.5 型ドライブ・バックプレーン上のコネクタの位置を確認して識別するには、このセクションを参照してください。

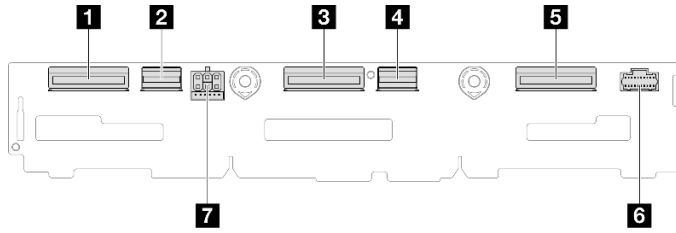


図1. 2.5型ドライブ・バックプレーン

表1. ドライブ・バックプレーン・コネクタ

1 NVMe 4 ~ 5	2 SAS/SATA 4 ~ 5
3 NVMe 2 ~ 3	4 SAS/SATA 0 ~ 3
5 NVMe 0 ~ 1	6 側波帯コネクタ
7 電源コネクタ	

前面 I/O ボード・コネクタ

前面 I/O ボードのコネクタを取り付け、識別するには、このセクションを参照してください。

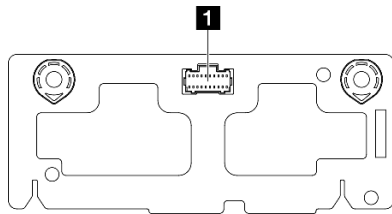


図2. 前面 I/O ボード・コネクタ

表2. 前面 I/O ボード・コネクタ

1 側波帯コネクタ

PCIe ライザー・コネクタ

PCIe ライザー・カードのコネクタを見つけて特定するには、このセクションの手順を実行します。

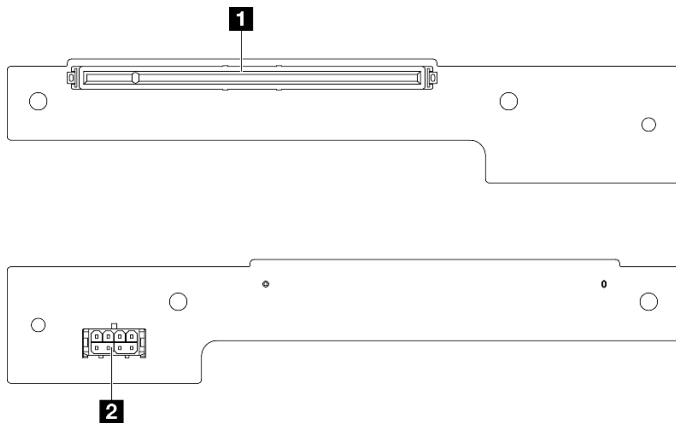


図3. PCIe ライザー・カード・コネクタ

表 3. Gen 5 HH ライザー・カード・コネクタ

1 PCIe x16 (Gen5) スロット	2 PCIe ライザー電源コネクタ
-------------------------------	--------------------------

分電盤コネクタ

分電盤のコネクタを見つけ、識別するには、このセクションを参照してください。

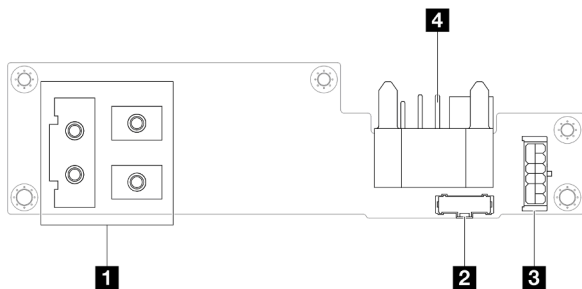


図4. 分電盤コネクタ

表 4. 分電盤コネクタ

1 電源バス・バー・コネクタ	3 電源コネクタ
2 側波帯コネクタ	4 シャーシ・ミッドプレーン・コネクタ

背面 I/O モジュール・コネクタ

背面 I/O モジュールのコネクタを取り付け、識別するには、このセクションを参照してください。

表 5. 背面 I/O モジュール・コネクタ



2.5 型 ドライブ・バックプレーンのケーブル配線

2.5 型ドライブ・バックプレーンのケーブル配線方法については、このセクションの手順を実行します。

注：

- コネクタ間の接続: **1**↔**1**、**2**↔**2**、**3**↔**3**、... **n**↔**n**
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。

側波帯および電源ケーブル配線

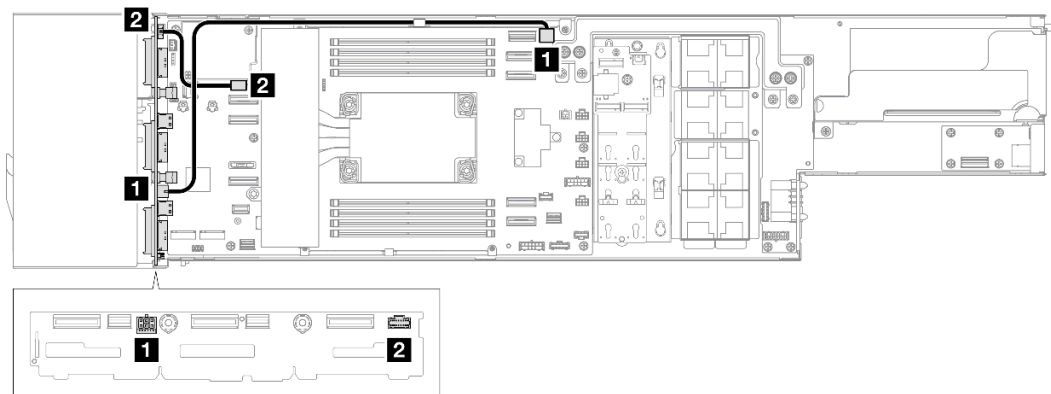


図 5. 側波帯および電源ケーブル配線

始点 (バックプレーン)	終点 (システム・ボード)	ケーブルの長さ
1 電源コネクタ	1 ドライブ・バックプレーン電源コネクタ	460 mm
2 側波帯コネクタ	2 ドライブ・バックプレーン側波帯コネクタ	120 mm

NVMe ケーブル配線

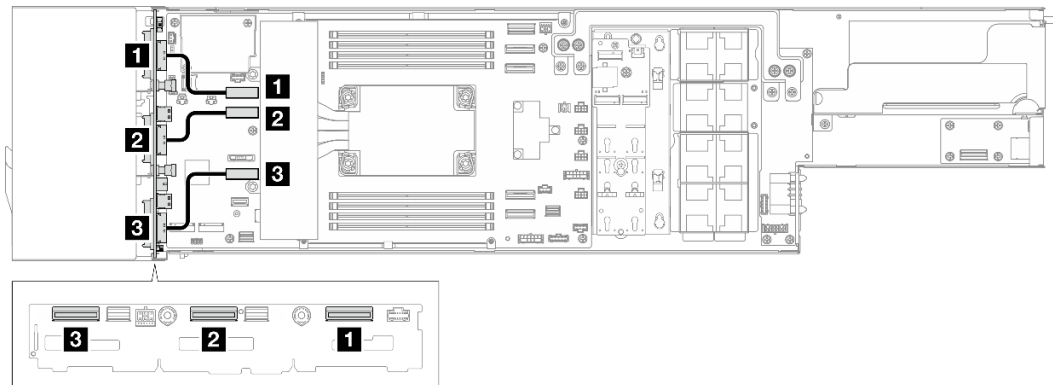


図6. NVMe ケーブル配線

始点 (バックプレーン)	終点 (システム・ボード)	ケーブルの長さ
1 NVMe 0 ~ 1	1 NVMe 0-1 コネクタ	100 mm
2 NVMe 2 ~ 3	2 NVMe 2-3 コネクタ	100 mm
3 NVMe 4 ~ 5	3 NVMe 4-5 コネクタ	100 mm

SAS/SATA ケーブル配線

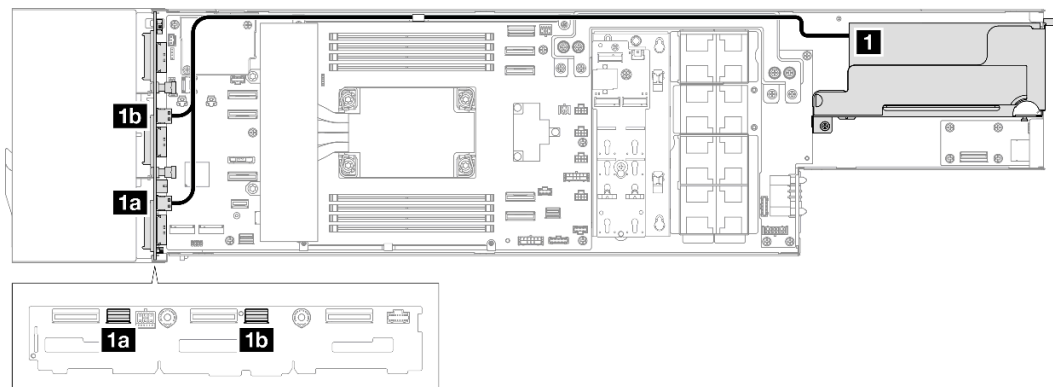


図7. SAS/SATA ケーブル配線

始点 (バックプレーン)	終点 (HBA/RAID アダプター)	ケーブルの長さ
1a SAS/SATA 4 ~ 5	1 C0 コネクタ	645/715 mm
1b SAS/SATA 0 ~ 3		

フラッシュ電源モジュールのケーブル配線

2.5 型ドライブ・バックプレーンのケーブル配線方法については、このセクションの手順を実行します。

注：

- コネクタ間の接続: **1**↔**1**、**2**↔**2**、**3**↔**3**、... **n**↔**n**
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。

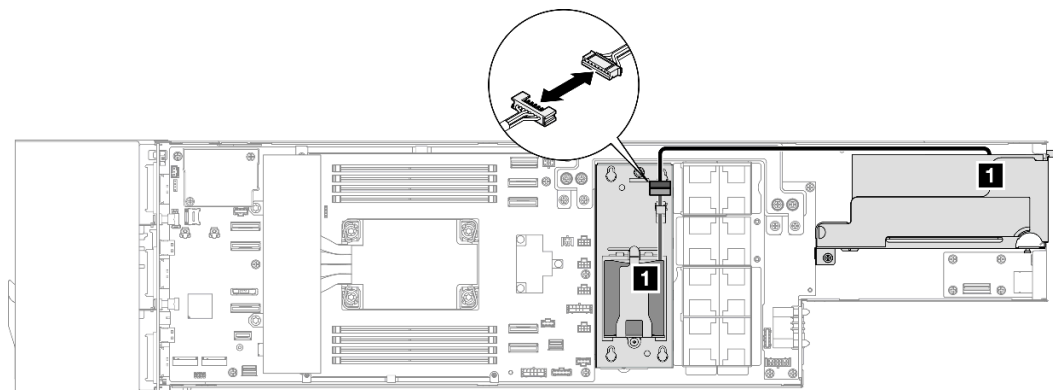


図8. フラッシュ電源モジュールのケーブル配線

始点 (フラッシュ電源モジュール)	終点 (RAID アダプター)	ケーブルの長さ
1 RAID フラッシュ電源モジュール・コネクタ	1 RAID アダプターの RAID フラッシュ電源ポート	380 mm

前面 I/O ボード・ケーブル配線

I/O ボードのケーブルを取り付けて、配線をするには、このセクションの手順を実行します。

注：

- コネクタ間の接続: **1**↔**1**、**2**↔**2**、**3**↔**3**、... **n**↔**n**
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。

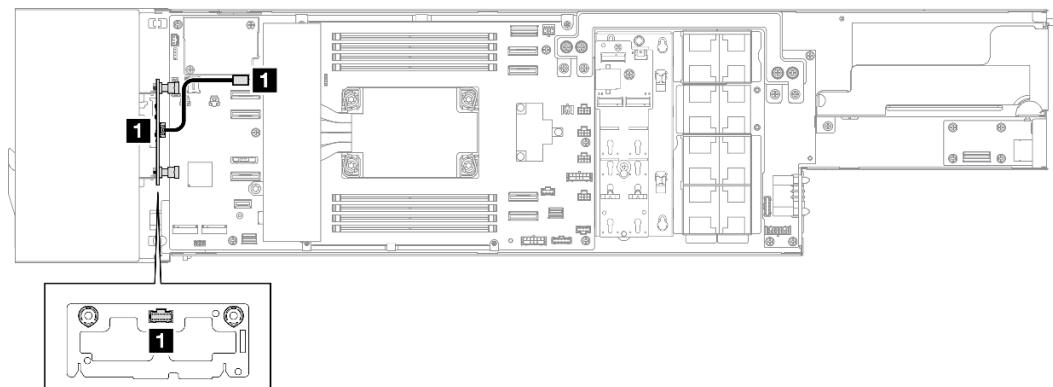


図9. 前面 I/O ボード・ケーブル配線

始点 (前面 I/O ボード)	終点 (システム・ボード)	ケーブルの長さ
1 前面 I/O コネクタ	1 ドライブ・バックプレーン側波帯コネクタ	120 mm

M.2 ブート・アダプターのケーブル配線

M.2 ブート・アダプターのケーブルを配線するには、このセクションの手順を実行します。

注：

- コネクタ間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。

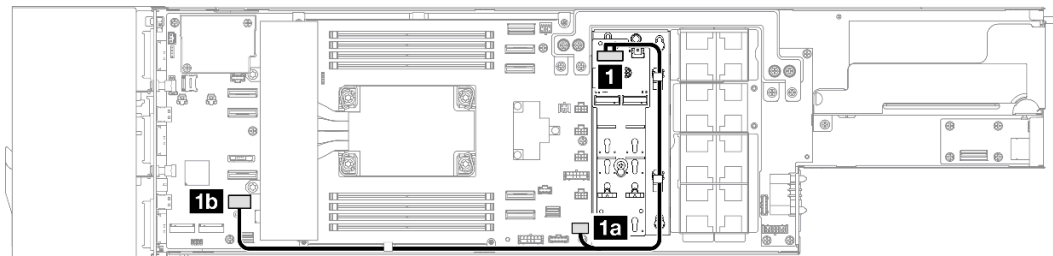


図10. M.2 ブート・アダプターのケーブル配線

始点 (M.2 ブート・アダプター)	終点 (システム・ボード)	ケーブルの長さ
1 信号コネクタと電源コネクタ	1a M.2 ブート・アダプター電源および側波帯コネクタ	640/305 mm
	1b M.2 ブート・アダプター信号コネクタ	

OCP モジュールのケーブル配線

OCP モジュールのケーブルを取り付け、配線するには、このセクションの説明に従ってください。

注：

- コネクタ間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。

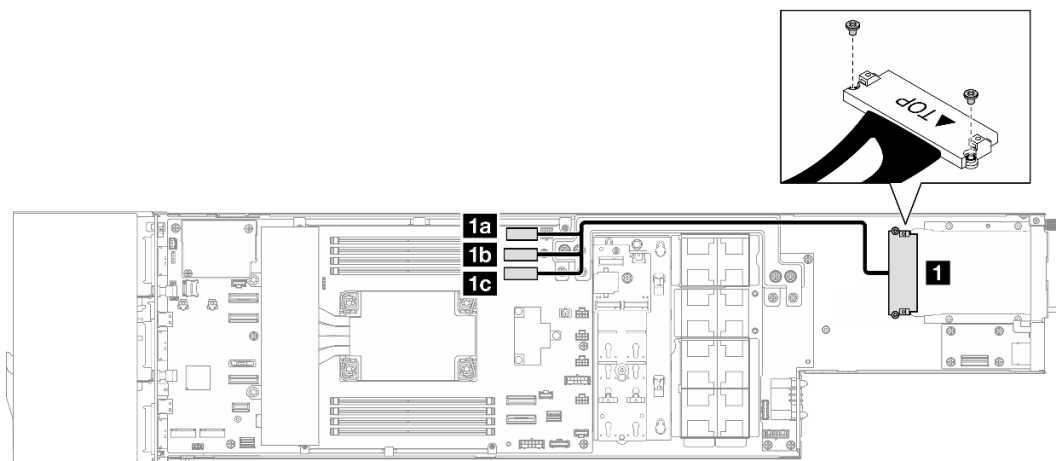


図 11. OCP モジュールのケーブル配線

始点 (背面 OCP)	終点 (システム・ボード)	ケーブルの長さ
1 背面 OCP スロット (ねじで固定)	1a OCP 側波帯コネクタ	350/355/370 mm
	1b OCP 信号コネクタ 1	
	1c OCP 信号コネクタ 2	

PCIe ライザーのケーブル配線

PCIe ライザーのケーブルを配線するには、このセクションの手順を実行します。

注：

- コネクタ間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。

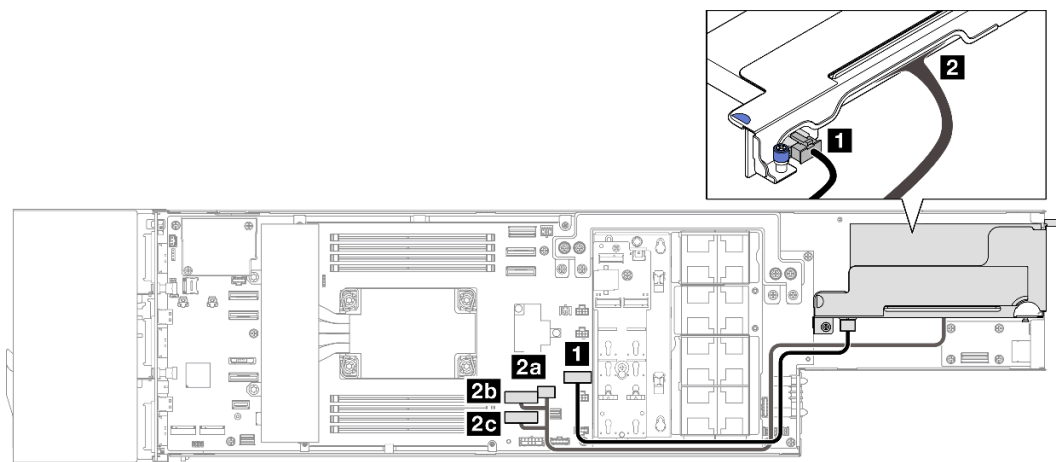


図 12. PCIe ライザーのケーブル配線

始点 (ライザー)	終点 (システム・ボード)	ケーブルの長さ
1 ライザー電源コネクタ	1 PCIe ライザー電源コネクタ	385 mm
2 ライザー・スロット1コネクタ	2a PCIe ライザー側波帯コネクタ	422/432/432 mm
	2b PCIe ライザー・コネクタ 2	
	2c PCIe ライザー・コネクタ 1	

分電盤のケーブル配線

分電盤のケーブルを配線するには、このセクションの手順を実行します。

注：

- コネクタ間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。

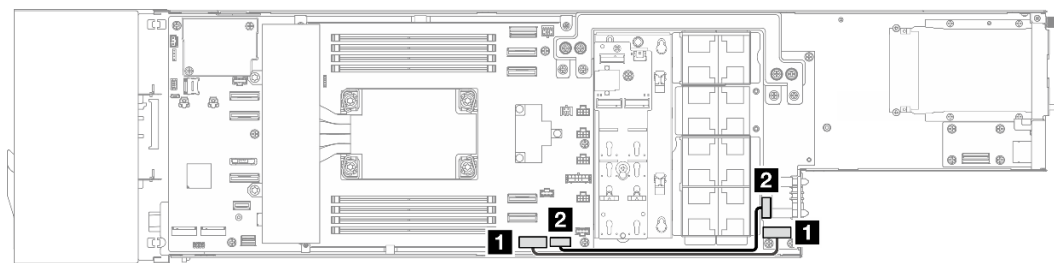


図 13. 分電盤のケーブル配線

始点 (分電盤)	終点 (システム・ボード)	ケーブルの長さ
1 PDB P12V AUX 電源コネクタ	1 PDB 補助電源コネクタ	245 mm
2 PDB 側波帯コネクタ	2 PDB 管理コネクタ	230 mm

背面 I/O モジュールのケーブル配線

背面 I/O モジュールのケーブルを取り付けて配線するには、このセクションの説明に従ってください。

注：

- コネクタ間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。

注意：ケーブルを配線する場合は、背面 I/O ケーブルがコネクタ領域の PDB 電源ケーブルの上に置かれていないかを確認します。

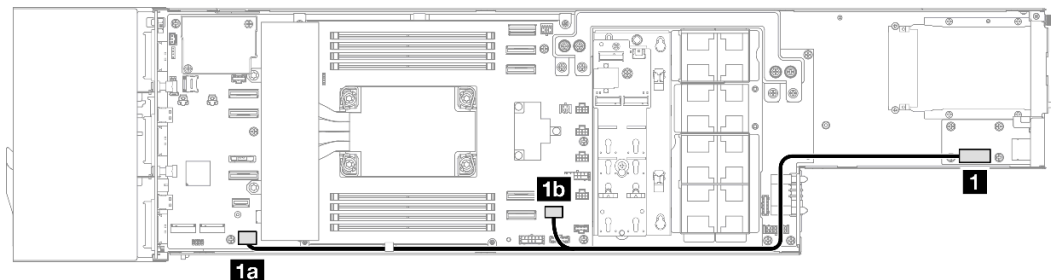


図 14. 背面 I/O モジュールのケーブル配線

始点 (背面 I/O モジュール)	終点 (システム・ボード)	ケーブルの長さ
1 背面 I/O 信号コネクタ (背面 I/O モジュール上)	1a 背面 I/O USB DP コネクタ	750/495 mm
	1b 背面 I/O イーサネット・コネクタ	

温度センサーのケーブルの配線

熱センサー・ケーブルのケーブルを取り付けて、配線をするには、このセクションの手順を実行します。

注：

- コネクタ間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**
- ケーブルを配線するときは、対応するケーブル・ガイドとケーブル・クリップを使用して、すべてのケーブルが適切に配線されていることを確認します。

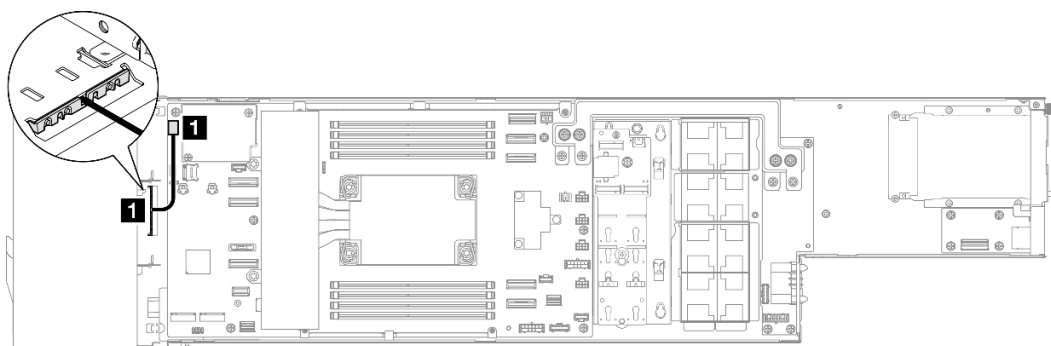


図 15. 前面熱センサー・ケーブル配線

始点 (前面温度センサー)	終点 (システム・ボード)	ケーブルの長さ
1 前面温度センサー	1 温度センサー・コネクタ	220 mm

付録 A 資料とサポート

このセクションでは、便利なドキュメント、ドライバーとファームウェアのダウンロード、およびサポート・リソースを紹介します。

資料のダウンロード

このセクションでは、便利なドキュメントの概要とダウンロード・リンクを示します。

資料

以下の製品ドキュメントは、次のリンクからダウンロードできます。

https://pubs.lenovo.com/sd520-v4/pdf_files

- **レール取り付けガイド**

- ラックでのレールの取り付け

https://pubs.lenovo.com/st650-v2/thinksystem_1_shaped_rail_kit.pdf

- **ユーザー・ガイド**

- 全体的な概要、システム構成、ハードウェア・コンポーネントの交換、トラブルシューティング。
「ユーザー・ガイド」の特定の章:
 - **システム構成ガイド**: サーバーの概要、コンポーネント ID、システム LED と診断ディスプレイ、製品の開梱、サーバーのセットアップと構成。
 - **ハードウェア・メンテナンス・ガイド**: ハードウェア・コンポーネントの取り付け、ケーブルの配線、トラブルシューティング。

- **ケーブル配線ガイド**

- ケーブル配線情報。

- **UEFI マニュアル**

- UEFI 設定の概要

サポート Web サイト

このセクションでは、ドライバーとファームウェアのダウンロードおよびサポート・リソースを紹介します。

サポートおよびダウンロード

- Lenovo Data Center フォーラム
 - https://forums.lenovo.com/t5/Datacenter-Systems/ct-p/sv_eg
- Lenovo ライセンス情報資料
 - <https://datacentersupport.lenovo.com/documents/Invo-eula>
- Lenovo Press Web サイト (製品ガイド/データシート/ホワイトペーパー)
 - <https://lenovopress.lenovo.com/>
- Lenovo プライバシーに関する声明
 - <https://www.lenovo.com/privacy>
- Lenovo 製品セキュリティー・アドバイザリー

- https://datacentersupport.lenovo.com/product_security/home
- Lenovo 製品保証プラン
 - <http://datacentersupport.lenovo.com/warrantylookup>
- Lenovo サーバー・オペレーティング・システム・サポート・センター Web サイト
 - <https://datacentersupport.lenovo.com/solutions/server-os>
- Lenovo ServerProven Web サイト (オプションの互換性ルックアップ)
 - <https://serverproven.lenovo.com>
- オペレーティング・システムのインストール手順
 - <https://pubs.lenovo.com/thinksystem#os-installation>
- eTicket (サービス要求) を送信する
 - <https://support.lenovo.com/servicerequest>
- Lenovo Data Center Group の製品に関する通知を購読する (ファームウェア更新を最新の状態に保つ)
 - <https://datacentersupport.lenovo.com/solutions/ht509500>

付録 B 注記

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、Lenovo の営業担当員にお尋ねください。

本書で Lenovo 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その Lenovo 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、Lenovo の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、他の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

Lenovo は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、いかなる特許出願においても実施権を許諾することを意味するものではありません。お問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

*Lenovo (United States), Inc.
1009 Think Place
Morrisville, NC 27560
U.S.A.
Attention: Lenovo VP of Intellectual Property*

LENOVO は、本書を特定物として「現存するままの状態」で提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。Lenovo は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書で説明される製品は、誤動作により人的な傷害または死亡を招く可能性のある移植またはその他の生命維持アプリケーションで使用されることを意図していません。本書に記載される情報が、Lenovo 製品仕様または保証に影響を与える、またはこれらを変更することはありません。本書の内容は、Lenovo またはサード・パーティーの知的所有権のもとで明示または黙示のライセンスまたは損害補償として機能するものではありません。本書に記載されている情報はすべて特定の環境で得られたものであり、例として提示されるものです。他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。

Lenovo は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本書において Lenovo 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この Lenovo 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性があります。その測定値が、一般に利用可能なシステムのもと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

商標

Lenovo、Lenovo ロゴ、ThinkSystem、Flex System、System x、NeXtScale System、および x Architecture は、Lenovo の米国およびその他の国における商標です。

インテル、および Intel Xeon は、Intel Corporation または子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Internet Explorer、Microsoft、および Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

重要事項

プロセッサの速度とは、プロセッサの内蔵クロックの速度を意味しますが、他の要因もアプリケーション・パフォーマンスに影響します。

CD または DVD ドライブの速度は、変わる可能性のある読み取り速度を記載しています。実際の速度は記載された速度と異なる場合があります、最大可能な速度よりも遅いことがあります。

主記憶装置、実記憶域と仮想記憶域、またはチャネル転送量を表す場合、KB は 1,024 バイト、MB は 1,048,576 バイト、GB は 1,073,741,824 バイトを意味します。

ドライブの容量、または通信ボリュームを表すとき、MB は 1,000,000 バイトを意味し、GB は 1,000,000,000 バイトを意味します。ユーザーがアクセス可能な総容量は、オペレーティング環境によって異なる可能性があります。

内蔵ドライブの最大容量は、Lenovo から入手可能な現在サポートされている最大のドライブを標準ドライブの代わりに使用し、すべてのドライブ・ベイに取り付けることを想定しています。

最大メモリーは標準メモリーをオプション・メモリー・モジュールと取り替える必要があることもあります。

各ソリッド・ステート・メモリー・セルには、そのセルが耐えられる固有の有限数の組み込みサイクルがあります。したがって、ソリッド・ステート・デバイスには、可能な書き込みサイクルの最大数が決められています。これを **total bytes written (TBW)** と呼びます。この制限を超えたデバイスは、システム生成コマンドに応答できなくなる可能性があり、また書き込み不能になる可能性があります。Lenovo は、正式に公開された仕様に文書化されているプログラム/消去のサイクルの最大保証回数を超えたデバイスについては責任を負いません。

Lenovo は、他社製品に関して一切の保証責任を負いません。他社製品のサポートがある場合は、Lenovo ではなく第三者によって提供されます。

いくつかのソフトウェアは、その小売り版 (利用可能である場合) とは異なる場合があります、ユーザー・マニュアルまたはすべてのプログラム機能が含まれていない場合があります。

電波障害自主規制特記事項

このデバイスにモニターを接続する場合は、モニターに付属の指定のモニター・ケーブルおよび電波障害抑制デバイスを使用してください。

台灣地域 BSMI RoHS 宣言

單元 Unit	限用物質及其化學符號 Restricted substances and its chemical symbols					
	鉛Lead (Pb)	汞Mercury (Hg)	鎘Cadmium (Cd)	六價鉻 Hexavalent chromium (Cr ⁶⁺)	多溴聯苯 Polybrominated biphenyls (PBB)	多溴二苯醚 Polybrominated diphenyl ethers (PBDE)
機架	○	○	○	○	○	○
外部蓋板	○	○	○	○	○	○
機械組合作件	-	○	○	○	○	○
空氣傳動設備	-	○	○	○	○	○
冷卻組合作件	-	○	○	○	○	○
內存模組	-	○	○	○	○	○
處理器模組	-	○	○	○	○	○
電纜組合作件	-	○	○	○	○	○
儲備設備	-	○	○	○	○	○
印刷電路板	-	○	○	○	○	○

備考1. “超出0.1 wt%”及“超出0.01 wt%”係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。
 Note1: “exceeding 0.1wt%” and “exceeding 0.01 wt%” indicate that the percentage content of the restricted substance exceeds the reference percentage value of presence condition.

備考2. “○”係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。
 Note2: “○”indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.

備考3. “-”係指該項限用物質為排除項目。
 Note3: The “-” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.

台灣の輸出入お問い合わせ先情報

台灣の輸出入情報に関する連絡先を入手できます。

委製商/進口商名稱: 台灣聯想環球科技股份有限公司
進口商地址: 台北市南港區三重路 66 號 8 樓
進口商電話: 0800-000-702

Lenovo